gmg openColor

# あらゆる色を再現するための
# マルチチャンネル色校正テクノロジー

GMG OpenColor はサンプルから測色した分光データを独自の計算モデルで処理し、従来のデバイスリンクプロファイル技術ですら難しいとされてきた、特色と特色、および特色とプロセスカラーの正確なインクジェット色校正を実現する、GMG ColorProof シリーズ用プロファイル作成ソフトウェアです。

特色主体のパッケージ印刷や 4 色のプロセスカラーに補色を追加したマルチカラー印刷の色校正に比類ない威力を発揮します。

## ◀ なぜパッケージ印刷の色校正にインクジェットなのか?

近年、パッケージ印刷のデザインは製品サイクルの短期化に対応して短納期化が著しくなっています。
それに伴い、本機校正や校正印刷機、ハイエンド DDCP など時間とコストのかかる方式から、コストパフォーマンスが高く、1枚から迅速に作成できるインクジェットプリンタを使用した色校正にシフトしています。

## ◀ なぜ特色を含む掛け合わせの再現は難しいのか?

プロセスカラーのプロファイル作成では、一般的にECI 2002やIT8/7.4と呼ばれるカラーチャートが使用されます。
これらのチャートにはCMYKそれぞれの掛け合わせのカラーパッチが無数に含まれており、印刷本機でテスト印刷したサンプルとプルーフのそれぞれのパッチについてCIE Lab測定値をマッチングすることで正確な色校正を実現可能です。
また、特色ベタやグラデーションも展色見本などをサンプルにマッチングすることができます。

ところが、特色を含む掛け合わせはデザインによって無数に存在するため、それぞれの色の組み合わせについてテスト印刷を行うことは容易ではありません。
また、色の組み合わせを少しでも変えれば、そのプロファイルは作り直しになってしまいます。
そのため、単色のベタやグラデーションのマッチングを組み合わせての再現を行いますが、必ずしも正確なものとはいえませんでした。

## ◀ ユニークな分光ベースのカラーマッチングエンジン

GMG OpenColor には従来の CIE Lab 値をベースとした ICC プロファイル、あるいはデバイスリンクプロファイルでのカラーマッチングとは一線を画した独自の技術が採用されています。
OpenColor プロファイル生成エンジンは、X-Rite i1 シリーズなどの分光光度計で測定した用紙・インキの分光反射率を GMG が長年蓄積したグラビア、オフセット、フレキソ印刷での挙動を考慮した計算モデルによって処理。それぞれの色をその用紙上で掛け合わせた際の結果を正確に予測してプロファイルを作成します。

インクジェットプリンタの広い色再現領域に合わせた色変換

### ◀ 少ないパッチからのプロファイル作成

色再現予測モデルを搭載したOpenColorプロファイル生成エンジンは、再現したい色のサンプルがベタのカラーパッチのみしかない場合でも印刷結果に近似したプロファイルを作成することができます。
もちろん、中間調のカラーパッチや掛け合わせの情報が加わることでより高い再現性が得られます。
1つのベタパッチから数千パッチのカラーチャートまで、ワークフローに応じた測定値を使用できる柔軟性もGMG OpenColorの魅力です。

### ◀ 測定データベース

入力された各種スペクトル値は印刷条件、用紙などの追加情報とともにデータベース化されます。
蓄積された値は自由に組み合わせて使用することができるため、様々な特色の組み合わせを容易にシミュレーションすることが可能です。

### ◀ GMG ColorProofとのシームレスな連携

GMG OpenColor は GMG ColorProof 用のプロファイルを作成するだけではなく、高度に連携した運用を実現しています。
ColorProof に入力したデータのカラーチャンネルから OpenColor データベースの測定値を自動ピックアップ、プロファイル作成を直ちに行って出力する「ダイナミックプルーフスタンダード」機能が搭載されています。

### ◀ 最大5台のColorProofと共有

OpenColor 1 システムに対し、最大 5 台の ColorProof システムを接続し、測定データベースとプロファイル作成機能を共有することが可能です（要ライセンス）
様々な拠点間でカラーの組み合わせを共有して円滑なワークフローを構築します。

GMG OpenColorに関する詳細情報は、最寄りの販売代理店もしくは下記までお問い合わせください。
**www.gmgcolor.jp**

## GMG OpenColor 製品仕様

| 対応オペレーティングシステム | |
|---|---|
| オペレーティングシステム | Microsoft Windows 8, Windows 7, Windows Server 2008 R2 (32bit / 64bit 両対応) |

| 必要ハードウェア構成 | |
|---|---|
| プロセッサ | Intel クワッドコアCPU<br>クロック周波数 3 Ghz 以上 |
| メモリ | 4 GB以上のRAM<br>ハードディスク空き容量250GB以上 |
| 画面解像度 | 最小構成：1024×768 dpi, 32 bitカラー深度 |
| その他 | DVD-ROM, 2つ以上のUSB 2.0ポート, ネットワークカード |

必要ハードウェア構成は、使用するオペレーティングシステム、出力装置の台数およびタイプに依存します。

本システムはマルチチャンネルプルーフプロファイル作成システムであり、プルーフ出力には別途GMG ColorProof シリーズが必要です。

GMGジャパン株式会社　〒102-0073　東京都千代田区九段北 1−14−15 武千代ビル4階
Tel. 03-6272-6580　Fax. 03-6272-6581　japan@gmgcolor.com, www.gmgcolor.com

© 2013 GMG GmbH & Co. KG. GMG、GMGロゴおよびGMG DotProofは、GMG GmbH & Co. KGの商標または登録商標です。Adobe、AdobeロゴおよびPhotoshopは、米国内および/もしくはその他の国に於けるAdobe Systems Inc.の商標または登録商標です。Pantone、Pantone GoeおよびHexachromeは、米国内および/もしくはその他の国に於けるPantone Inc.の商標または登録商標です。その他すべての名称は各権利所有企業の登録商標または商標であり、製品は当該企業の所有物です。仕様およびその他の変更が行われる場合があります。

OpenColor_DS/01/02_13/jp